

# 日本教授学習心理学会第18回年会のご案内

(第2号通信)

日本教授学習心理学会会員 各位

第18回年会準備委員会委員長  
渡邊 大輔 (東京都市大学)

会員の皆様にはますますのご健勝のこととお慶び申し上げます。

既報の通り、第18回年会は、完全オンラインによる開催となりました。昨年に引き続き、制約下における年会開催となりますが、おかげさまで多数のエントリーをいただきました。皆さまのご尽力に感謝するとともに、ご参加を心より歓迎申し上げます。

さて、本通信では、個人発表にエントリーいただいた発表者の皆さまを対象として、予稿集原稿ファイルの作成要項をお知らせいたします。

内容をご確認の上、5/15までにご提出くださいますようお願い申し上げます。

5月下旬より6月上旬に第3号通信の発送を予定しております。第3号ではプログラム・予稿集とともに、オンライン実施に関するご案内をいたします。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

2021年3月下旬

日本教授学習心理学会第18回年会準備委員会  
委員長 渡邊大輔 (東京都市大学)  
準備委員 小林寛子 (東京未来大学)  
大道一弘 (早稲田大学)  
梶原郁郎 (山梨大学)

## I 会期・会場

会期： 2022年6月25日(土)、26日(日)の2日間

会場： Zoomによる双方向でのライブ配信

プログラム・接続等に関する詳細は第3号通信でお送りいたします。

5月下旬～6月上旬の発行を予定しております。

## Ⅱ 予稿集 原稿ファイル作成要項

### 1. 締切日

2022年5月15日（日）（厳守でお願いします）

### 2. 提出方法

責任発表者は、必要事項を記入の上、完成原稿（発表1件あたり2ページ）のPDFファイル（セキュリティなし）を提出（アップロード）してください。

### 3. 提出先

<https://bit.ly/3NBvsSq>

ご不安な方は、準備委員会までご一報ください。

### 4. 書式

#### (1) 原稿のフォーマット（雛形）

準備委員会よりメールで送信しています。こちらをご利用ください。

#### (2) 各発表1件あたり、予稿集（A4）の2ページを当てます。

#### (3) レイアウト（p.4の図を参照）

- ・A4

- ・上下左右20mm

#### (4) 題目、発表者氏名、所属機関名、key words、本文（p.4の図を参照）

- ・「題目」は18～22pt程度の大ききで上から第1-2行目に記述する。

- ・「氏名」は10.5ptで第3行目に記述する。

連名の場合、責任発表者の氏名の前に○印をつける。

会員外の連名発表者については、氏名の後に#印をつける。

- ・「所属」は10.5ptで第4行目に氏名の下にカッコでくくって記述する。

- ・[key words]は10.5ptで[所属]の下、第5行目に1行のスペースで記述する。

- ・[本文]は10.5ptで「key words」の行から1行空けた第7行目から記述する。

#### (5) 本文

本文は2段組とし、行数は45行、段落内文字数は1行22字、段落間の空白は2字分を取ってください。ただし、3行、3字程度の増減を認めます。

#### (6) 図・表・写真

図や表の記載についての制限はありませんが、すべてを枠内に収めてください。

写真は図として扱います。冊子ではモノクロ写真に限ります。仕上がりの状態は、ご自分でプリントアウトしてご確認ください。

## 5. 留意事項

「研究発表」及び「実践発表」における原稿の内容は、1つの研究・実践としての「まとめり」を考慮し、適切な量の結果を記載してください。「結果の詳細は発表の際に述べる」などと書くことのないようお願いします。

### (1) 「研究発表」の原稿

原則として「研究の目的」「方法」「結果」「考察」「文献」の項目に分け、明確に記述して下さい。ただし、発表者の問題意識や研究の目的・内容・方法の点に照らして、妥当な項目への変更を認めることとします。

### (2) 「実践発表」の原稿

「ねらい」（類似例としては「実践の背景」「実践の動機」「実践の意義」等）、「手立て」（「授業の内容」「授業の方法」「授業の構成」「授業案」「指導案」「活動」「授業モデル」等）、「実践の成果」（「授業の結果」「期待される効果」）、「今後の課題」（「実践の評価」「授業の改善点」）、「文献」などの項目に分け、形式にとらわれずに記述して下さい。

## 6. 校正

著者・編集者による校正はできません。原稿記載の誤りは訂正されずにそのまま印刷されますので、作成要領をよく読んで原稿の作成にあたってください。原稿の差替えや準備委員会による校正は致しかねます。ご提出前に十分な確認をお願いします。

## Ⅲ 参加申込

すでに多くの方から参加表明をいただいているところですが、参加のみ（発表なし）の申込を引き続き承ります。<https://forms.gle/DZkJZqngDagQyN378>よりお申込ください。準備の都合上、6/5（日）までに手続きをお願いいたします。

## Ⅳ 年会に関する問い合わせ先

日本教授学習心理学会第18回年会準備委員会が学会の企画・運営にあっております。ご連絡は下記までお願いいたします。

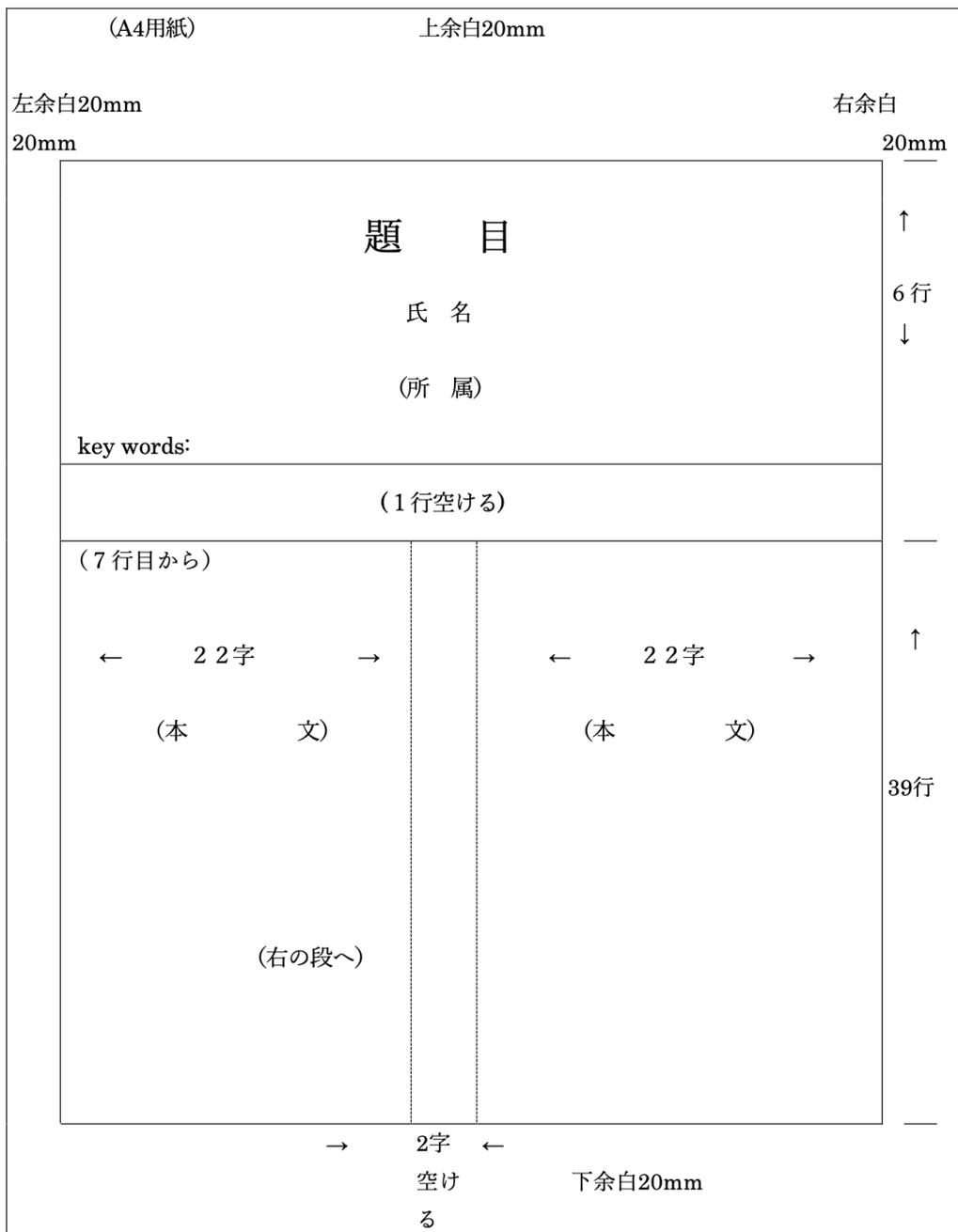
日本教授学習心理学会第18回年会準備委員会

[住所]〒158-8557 東京都世田谷区玉堤 1-28-1

東京都市大学 共通教育部 教職教育部門 渡邊大輔 研究室

[e-mail]japtl2022☆gmail.com. ※左記の☆を@に変えてください。

※ [A4判縦置き]



※ 図 原稿レイアウト (1ページ目)

※ 注1) 上図に示した行数および1行文字数は、おおよその目安です。ただし、指定の行数±3行、指定の文字数±3字の範囲内でお書きください。

※ 注2) 2ページ目は、題目等6行分はあけずに、1行目から本文をお書きください。